

## RSD-SUNMAX-LT5030・6040 テーブルの水平出し

RSD-SUNMAX-LT5030・6040 において、昇降テーブルが傾いてしまった場合にもとに戻す方法を説明します。  
昇降テーブルが傾いてしまった場合、複数の原因が考えられます。

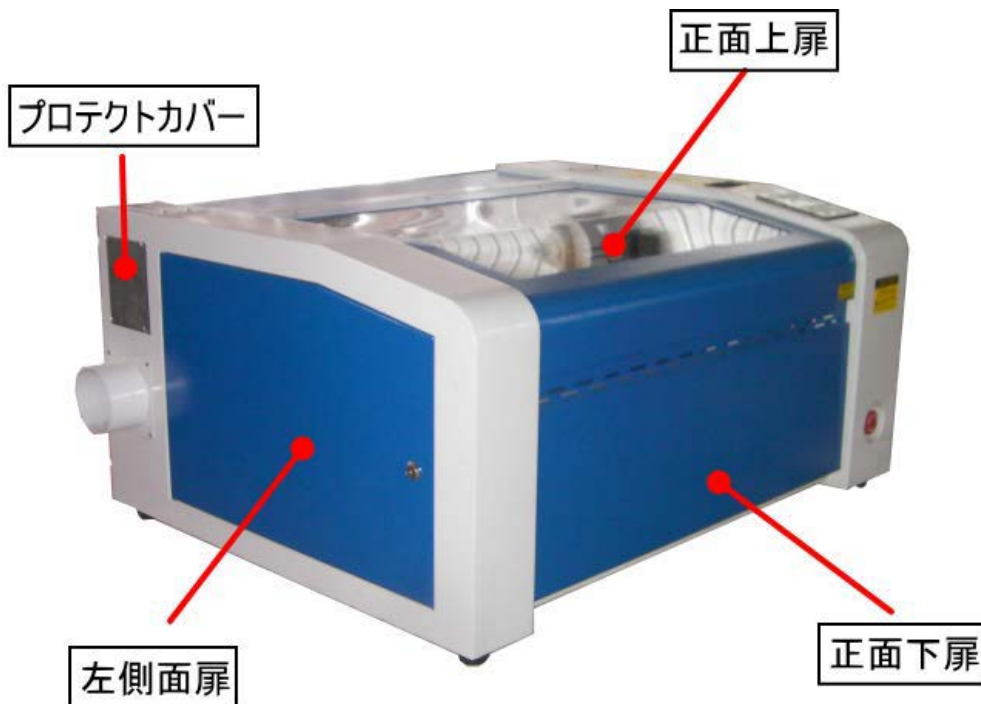
- ・昇降テーブル下端で下げようとして固着させた場合
- ・シャフトが軸受から抜けてしまった場合
- ・Z軸タイミングベルトが歯車から外れた場合
- ・その他、破損

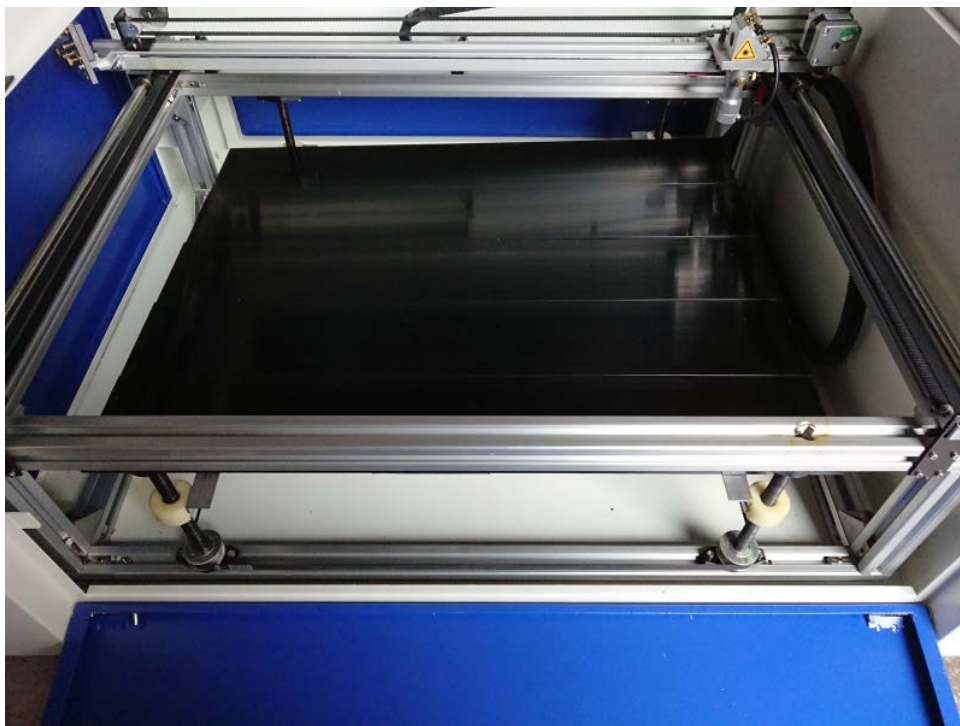
テーブルが傾いてしまった場合、上記のような複数の原因が考えられますが、各原因の対処方法については、実機の状態によって変化します。本資料では、原因の対処については触れず、テーブルの水平出しについて説明します。

原因については、ほとんどの場合、テーブルを取り外して確認しないことには判断できません。原因を特定するために、本資料をもとにテーブルを取り外し、確認していただけます。

テーブルの水平出しは、以下の手順で行ってください。

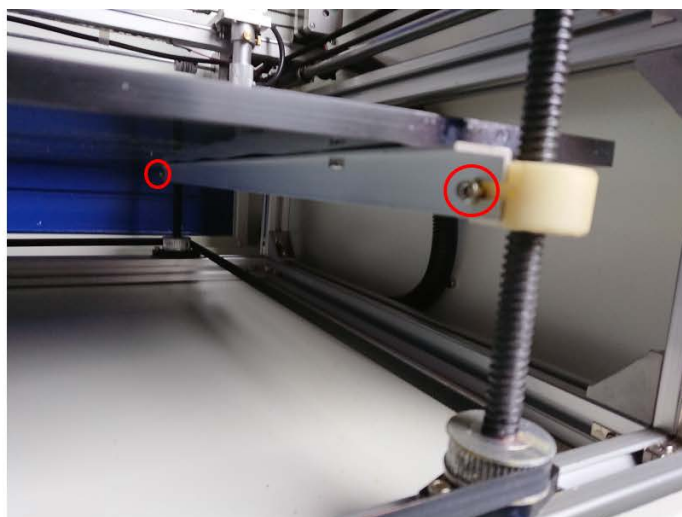
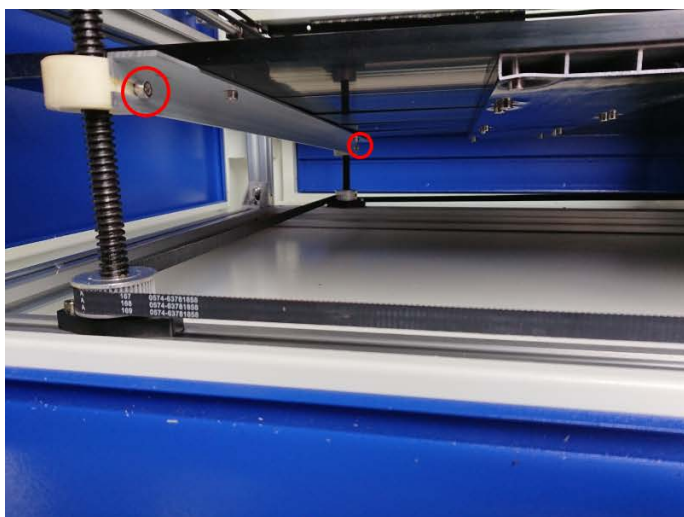
- ① 機体の正面上扉と正面した扉を開けます。

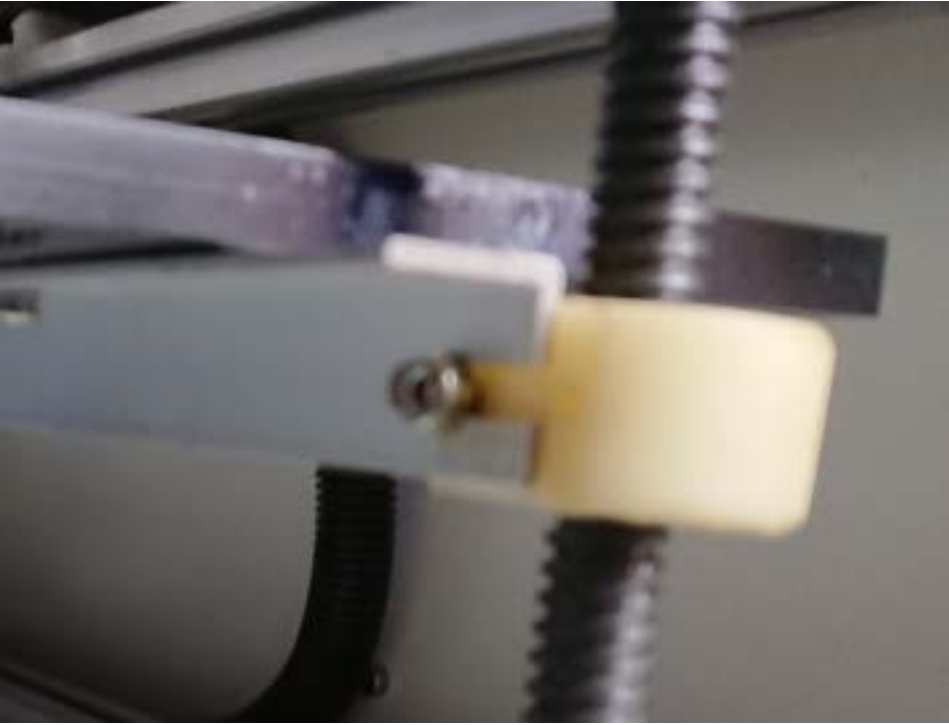




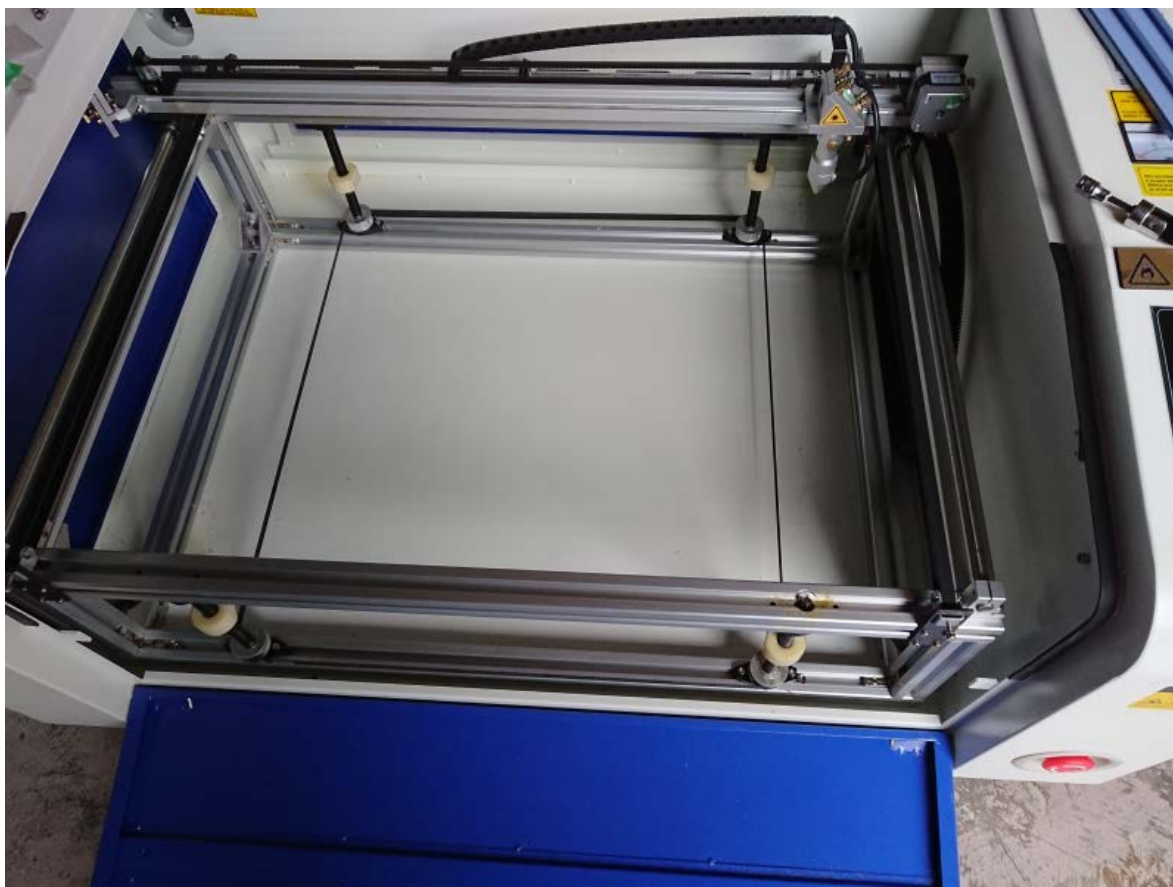
ハニカムテーブル、切断テーブルも取り外しておきます。

② テーブルとシャフトローラーの4つのネジを外します。  
手間と奥、それぞれに左右一個ずつネジがあります。



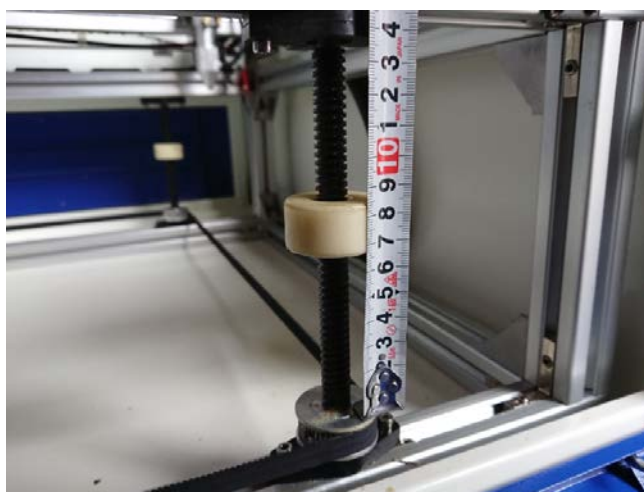
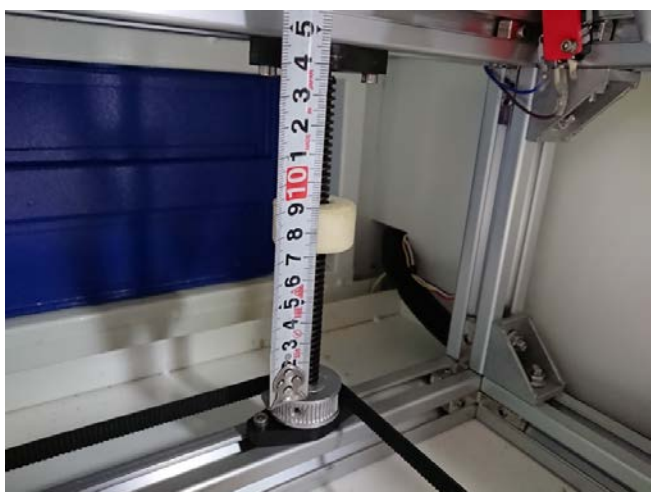


③ 昇降テーブルを外します



④ テーブルを外したら、昇降テーブルが傾いた原因を確認し対処します。  
機体の状況によっては、ボールねじやタイミングベルトの脱着、その他作業が必要になります。

⑤ ボールねじのナットの高さを合わせます。定規で4ヶ所のナットの高さを揃えます。



⑥ テーブルを取り付けます。

テーブルを取り外した時と逆の手順で4ヶ所のネジ止めをします。

#### 参考

・取り付けの際は、まず奥の2つのネジを仮止めしておき、そこにテーブルのステーのネジ穴を差し入れるようにすると、作業がやりやすくなります。

・ナットへの4ヶ所のネジ止めは、きつく締め付けのではなく、テーブルがガタつく程度にしておいてください。締め付けると、テーブルの動作が固くなる場合があります。